



## 中国クルーズレポート 2022 年寄港回数(速報値)

2022 年の中国地方整備局管内におけるクルーズ船の寄港回数(速報値)がまとまりましたのでお知らせします。

### <概要>

- ✓ 2022 年(1 月~12 月)のクルーズ船の寄港は全て日本船社によるものであり、総寄港回数は前年比 1.41 倍の 196 回でした。(図 1)
- ✓ 各港湾等の寄港回数は、ベラビスタマリーナ(尾道) 93 回、厳島港 32 回、竹原港 14 回の順になっています。(図 2、表 1)

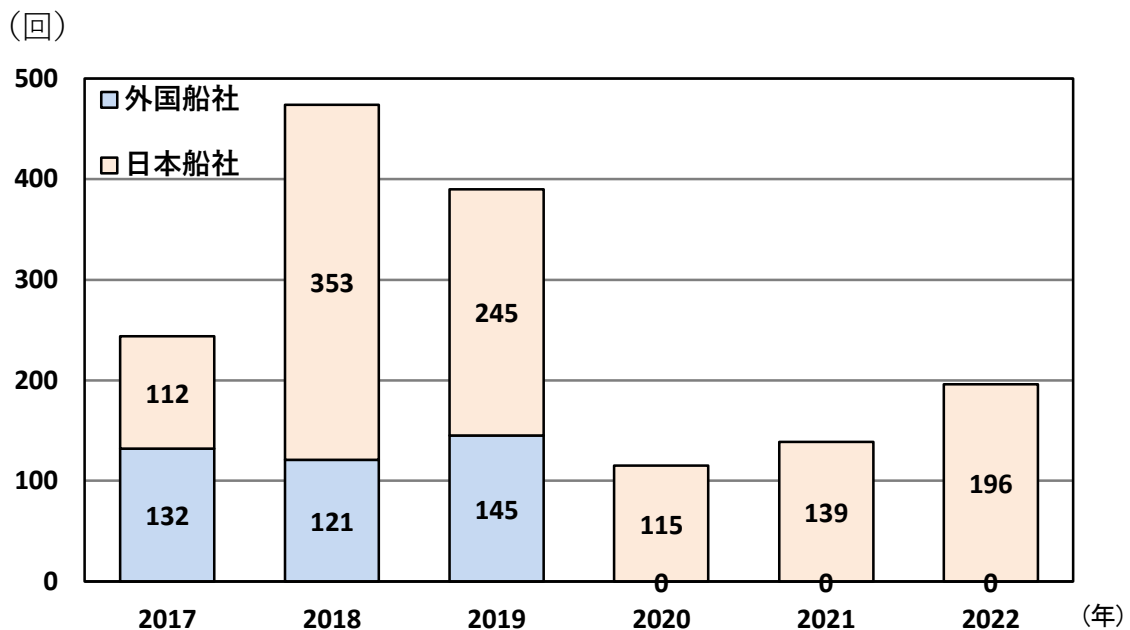


図 1 中国地方整備局管内におけるクルーズ船(外国船社・日本船社)の年間寄港回数



港名	寄港回数
2021年寄港回数	139回
2022年寄港回数	196回

※ ( ) はガンツウで内数

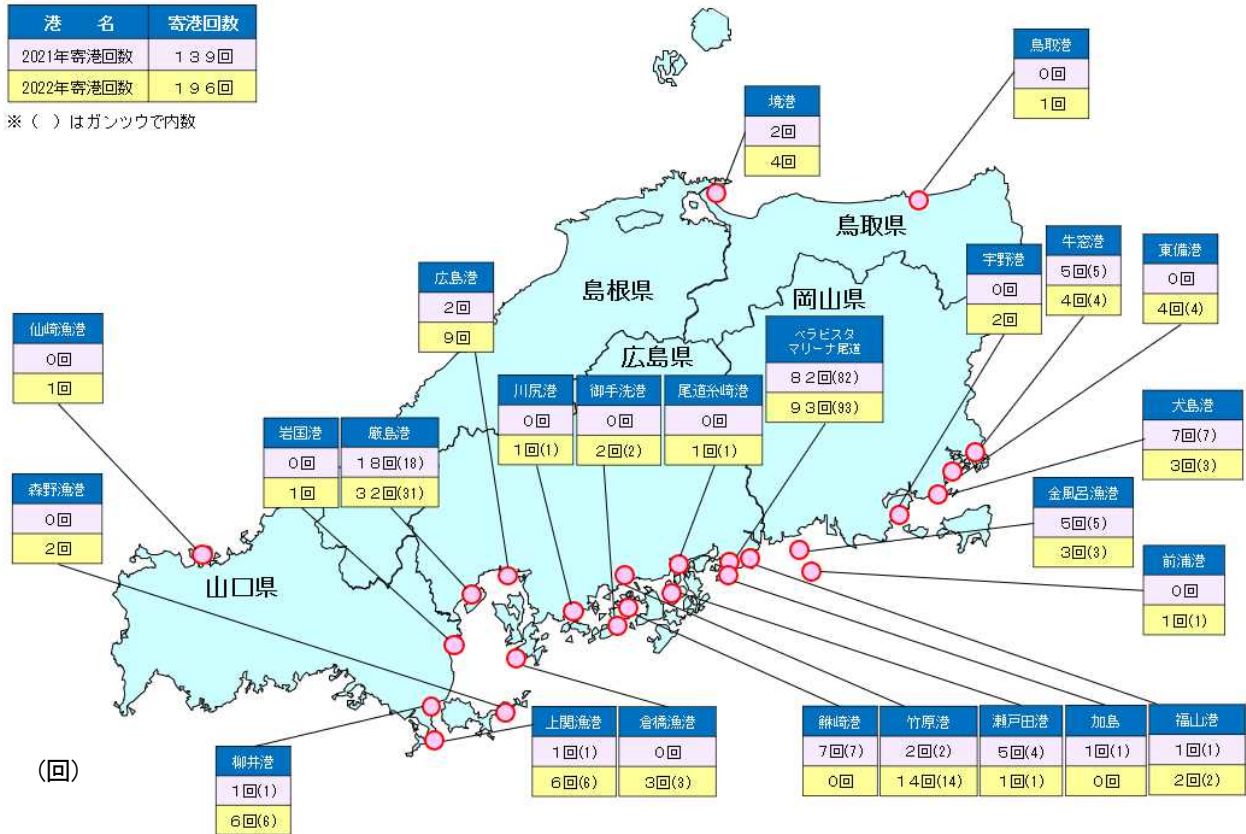


図2 中国地方整備局管内の各港湾等における2021年～2022年の寄港回数

## 2022年 寄港回数

順位	港名	回数	過去3年間の順位		
			2021	2020	2019
1位	ベラビスタ マリーナ尾道港	93回	1位	1位	1位
2位	厳島港	32回	2位	2位	3位
3位	竹原港	14回	8位	-	-
4位	広島港	9回	8位	7位	2位
5位	上関港	6回	11位	7位	-
5位	柳井港	6回	11位	9位	-

表1 中国地方整備局管内の各港湾等における2022年の寄港回数順位



## 参 考

### <2023 年日本発着予定のエクスペディション(探検)クルーズについて>

2023 年は外国籍クルーズ船の日本寄港が再開する予定ですが、フランスのポナン社は、クルーズ船「ル・ソレアル」で日本を周遊するエクスペディション(探検)スタイルのクルーズを 4 本販売しており、うち 2 本は中国地方にも寄港するコースとなっています。

エクスペディションクルーズとは、クルーズ船からゾディアックボートという小型ボートに乗り換えて、一般的なクルーズ船では寄港できなかった小さな島や港町に上陸し、自然や文化を深く知ることのできる、ポナン社ならではのクルーズです。これまで日本ではあまり馴染みのなかったスタイルですが、今後も寄港するよう誘致していきたいと思えます。

#### 北前航路をたどる旅

2023 年 4 月 11 日(火)～22 日(土) 12 日間

小樽～酒田～佐渡～富山～伊根～鳥取～萩～釜山～門司～御手洗～鞆の浦～大阪

#### 穏やかなる瀬戸内海

2023 年 5 月 15 日(月)～22 日(月) 8 日間

大阪～犬島～鞆の浦～尾道～御手洗～下蒲刈～萩～対馬～麗水～博多



下蒲刈



御手洗



鞆の浦

### <全国の速報値はこちら>

訪日クルーズ旅客数及びクルーズ船の寄港回数(2022 年速報値)

[https://www.mlit.go.jp/report/press/port04\\_hh\\_000381.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/port04_hh_000381.html)

<問い合わせ先> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3928(直通)(平日・昼間)

クルーズ振興・港湾物流企画室長 石本 新吾 課長補佐 是松 恭介